



共同募金運動期間中、募金用の封筒で戸別募金のご協力をいただきました。この封筒に募金者のみなさまからのご意見、ご要望をお聞きしました。記述いただいたご意見の中から災害支援についてのものを抜粋してご紹介します。

- 去る8月9日の水害で被災して早3か月が経とうとしています。その節は社協の皆様をはじめ、本当に多くの方々から励ましの言葉や、多額のお見舞いを頂いたお陰でようやく元の生活に戻ることができました。ありがとうございました。
さてこの度の広報で共同募金の記事が出ていましたが、正直言って私は今まで共同募金の意味をよく理解していませんでしたが、自分が被災して実際その恩恵に頂いている事を知り、自分の無知を認識させられた思いでした。共同募金が「自分の町をよくするしくみ」である事をよく理解し、これからは自分に出来る事を少しでもやっていきたいと思いました。
(波賀町)
- このたびの洪水被害でボランティアの人達に大変お世話になりました。
ありがとうございました。(一宮町)
- 災害ボランティアセンターに、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。共同募金のおかげと知り、感謝しております。わずかですが、募金をさせていただきます。
ありがとうございました。(一宮町)
- 出石(現豊岡市)の災害時は、みなさんと一緒にボランティアで参加させていただきましたが、今回は参加できませんでしたことと、自宅は災害を受けずにすみましての気持ちとして、少しでも募金をさせていただきます。(山崎町)



赤い羽根募金が、災害救援に役立っています

宍粟市社協へ災害支援金 800,000円

全国の都道府県共同募金会では、大規模災害に備え、赤い羽根共同募金の一部を「災害準備金」として積み立てています。

今回の豪雨災害時には被災直後の8月12日、災害ボランティアセンターの立ち上げ経費やボランティア活動資金として800,000円の災害支援資金が兵庫県共同募金会から宍粟市社協へ配分されました。

兵庫県台風9号災害義援金の配分について

今回の台風9号豪雨災害の義援金は県全体で165,280,000円となりました。そのうち、34,661,189円は兵庫県共同募金に寄せられた義援金です。宍粟市へは総額22,700,000円が配分され、過日、義援金として被災された皆様へ届けられました。

全国より多数のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。